様式１（第４条関係）

**倫 理 審 査 申 請 書（大学院生用）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 年 |  | 月 |  | 日 |

　九州看護福祉大学 学長 殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所 属 | 専攻 | 分野 |  |
| 学 籍 番 号 |  |  |  |
| 氏 名 |  | ㊞ |  |
| 指導教員氏名 |  | ㊞ |  |

下記のとおり倫理審査を申請いたします。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 受付番号 |  |  |
| 1.研究課題名 |  |  |
| 2.研究概要 |  |
|  |  |
| 3.研究等の対象及び実施場所の概要 |  |
|  |  |
| 4.研究組織ならびに役割分担 |  |
| 氏名 | 所属・職名 | 研究計画における分担事項等 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

<R2.11.24改正>

|  |  |
| --- | --- |
| 5.研究目的本欄には、研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、適宜文献を引用しつつ記述し、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。(1)研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、申請者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容と準備状況等）(2)研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか(3)当該分野における本研究の学術的な特色及び予想される結果と意義 |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 6.研究計画・方法本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、以下の点に注意しながら具体的かつ明確に記述してください。(1) 研究期間(2) データ収集方法（例：質問紙、インタビュー記録、研究資料の配布・回収・保管に関わる具体的方法 等）(3) データ分析方法（例：研究結果の一般化を可能とする客観的分析方法の説明 等）(4) その他：特記すべき事項（例：学外の共同研究者がいる場合、その詳細について 等） |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 7.研究等における倫理的配慮について **※(1) ～ (5)の項目については、必ず記載して下さい**　(1) 研究等の対象者となる者（以下「研究対象者」という。）の人権　(2) 研究対象者、又はインフォームド・コンセントを受けることが困難な場合には当該研究対象者の法定代理人等研究対象者の意思及び利益を代弁できると考えられる者（以下「研究対象者等」という。）の理解と同意　(3) 研究等によって生じると予知される研究対象者等についての危険性、不利益及び学術面の貢献　(4) 個人情報の保護の徹底　(5) 研究費の出所 |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 7.研究等における倫理的配慮について（つづき） |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 8.添付資料 研究等で使用する依頼文や調査票、同意書等について、以下に資料名を列記しこのページの後に順次、添付して下さい。**必要な添付資料がない場合は、倫理審査ができない場合があります。**記入例(1) 調査対象者に対する依頼文(2) 対象施設管理者向け説明文(3) ○○に関する質問紙 等 |  |
|  |  |